

**第3期おいらせ町
まち・ひと・しごと創生総合戦略**

**令和7年3月
青森県おいらせ町**

目次

I. 総論	1
1. 基本的な考え方.....	1
(1) 総合戦略策定の趣旨.....	1
(2) 総合戦略の位置づけ.....	1
(3) 計画期間.....	1
(4) 数値目標及び重要業績評価指標.....	1
(5) 町の人口推移.....	2
(6) 自然増減・社会増減の推移.....	3
(7) 人口の目標値.....	6
(8) 第3期町総合戦略の基本的な考え方.....	7
(9) 効果検証の実施（PDCAサイクル）.....	9
II. 各論	10
1. 地域ビジョンと目標.....	10
2. 基本目標と人口ビジョンの基本的視点.....	11
3. 基本目標の方向と施策.....	12
(1) 基本目標① 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり.....	12
(2) 基本目標② 新しいひとの流れの創出・拡大.....	13
(3) 基本目標③ 地域産業の育成と働きやすい職場環境の整備.....	15
(4) 基本目標④ 安心して住み続けることができる地域づくり.....	17
参考資料	20
1. 第2期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略指標(KPI)の達成度.....	20

I. 総論

1. 基本的な考え方

(1) 総合戦略策定の趣旨

日本の総人口は、平成 20(2008)年の 1 億 2,808 万人をピークに減少局面に入っており、国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」という。）が発表した将来人口推計によると、令和 42(2060)年以降は 1 億人を下回ると示されています。このまま人口減少が進行すると、少子高齢化や地域の賑わいの喪失等、日本経済に大きな影響を与えてしまいます。

国では、少子高齢化の進行に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、平成 26(2014)年 11 月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。

当町でも、国や青森県の方針に基づき、地域の人口減少を抑止し、持続可能な社会形成を目指す地方創生に取り組むため、平成 27(2015)年からおいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「町総合戦略」という。）を策定し、施策を進めてきました。

この度、第 2 期町総合戦略が令和 6 年度で終了することに伴い、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」等を踏まえた第 3 期町総合戦略を策定するものです。

(2) 総合戦略の位置づけ

「まち・ひと・しごと創生法」第 10 条 1 項に基づく、市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略として、位置づけるとともに、第 2 次おいらせ町総合計画・後期基本計画【計画期間：令和 6(2024)年度～令和 10(2028)年度】（以下、「町総合計画」という。）の重点戦略を補強、補完するものとして位置づけます。

また、国や県の支援策を積極的に活用するため、必要に応じて改定を行うものとします。

(3) 計画期間

令和 7(2025)年度から令和 11(2029)年度までの 5 年間とします。

(4) 数値目標及び重要業績評価指標

町総合戦略を着実に実施していくため、現状値からみて 5 年後の実現すべき成果（アウトカム）を重視した基本目標における数値目標や、進捗状況の検証に資する各施策における重要業績評価指標（KPI¹）を設定します。

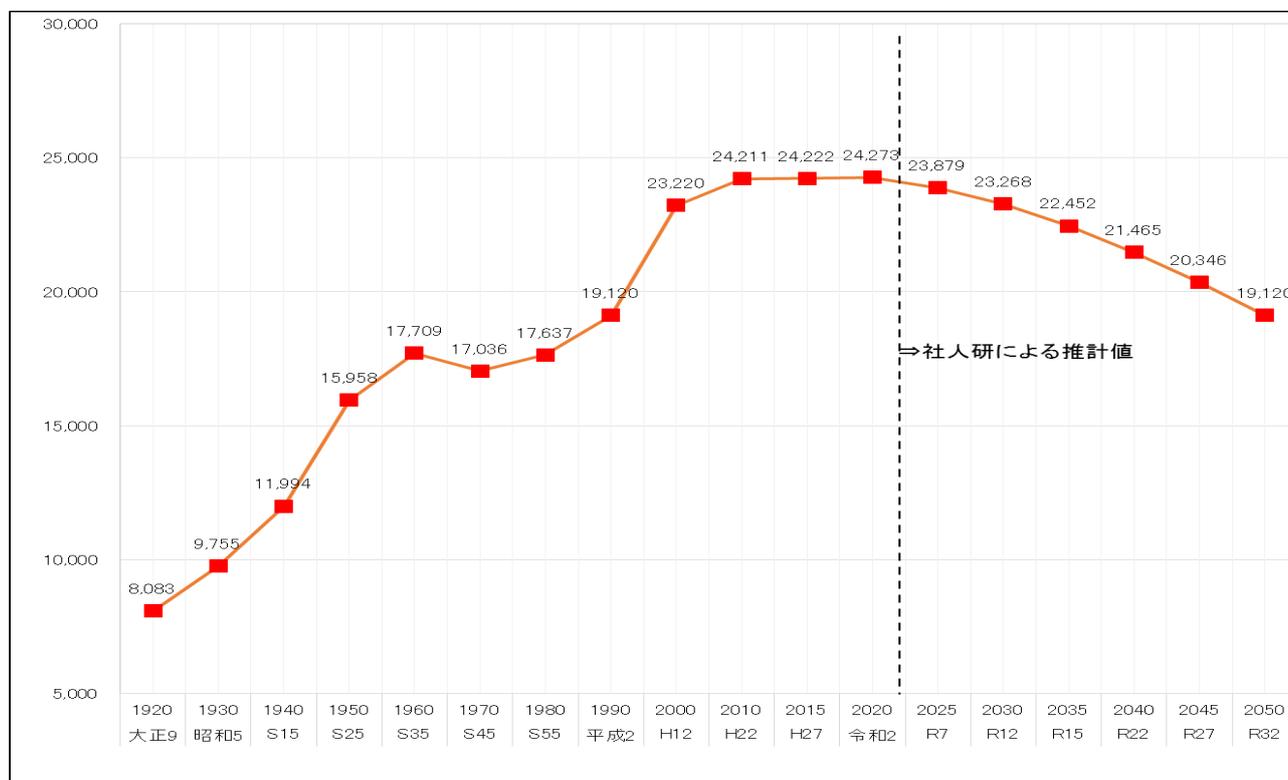
¹ Key Performance Indicator 施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。

(5) 町の人口推移

当町の人口は、令和2(2020)年の24,273人でピークを迎え、今後は減少が続くと推計されます。また、近年、年少人口(0～14歳)と生産年齢人口(15～64歳)は減少している反面、老年人口(65歳以上)は増加しており、高齢化率も合わせて上昇し続けています。

図表1 総人口の推移(おいらせ町)

(単位：人)



	昭和55年 (1980)	平成2年 (1990)	平成12年 (2000)	平成22年 (2010)	令和2年 (2020)	令和12年 (2030)	令和22年 (2040)	令和32年 (2050)
0～14歳	4,407人 25.0%	3,935人 20.6%	4,193人 18.1%	3,811人 15.7%	3,324人 13.7%	2,808人 12.1%	2,301人 10.7%	1,894人 9.9%
15～64歳	11,672人 66.2%	12,693人 66.4%	15,250人 65.7%	15,335人 63.3%	14,194人 58.5%	12,997人 55.9%	10,950人 51.0%	9,039人 47.3%
65歳以上	1,558人 8.8%	2,492人 13.0%	3,777人 16.3%	5,065人 20.9%	6,755人 27.8%	7,463人 32.1%	8,214人 38.3%	8,187人 42.8%

資料：社人研「地域別将来推計人口」

※5～8ページのデータを基にした人口推計です。

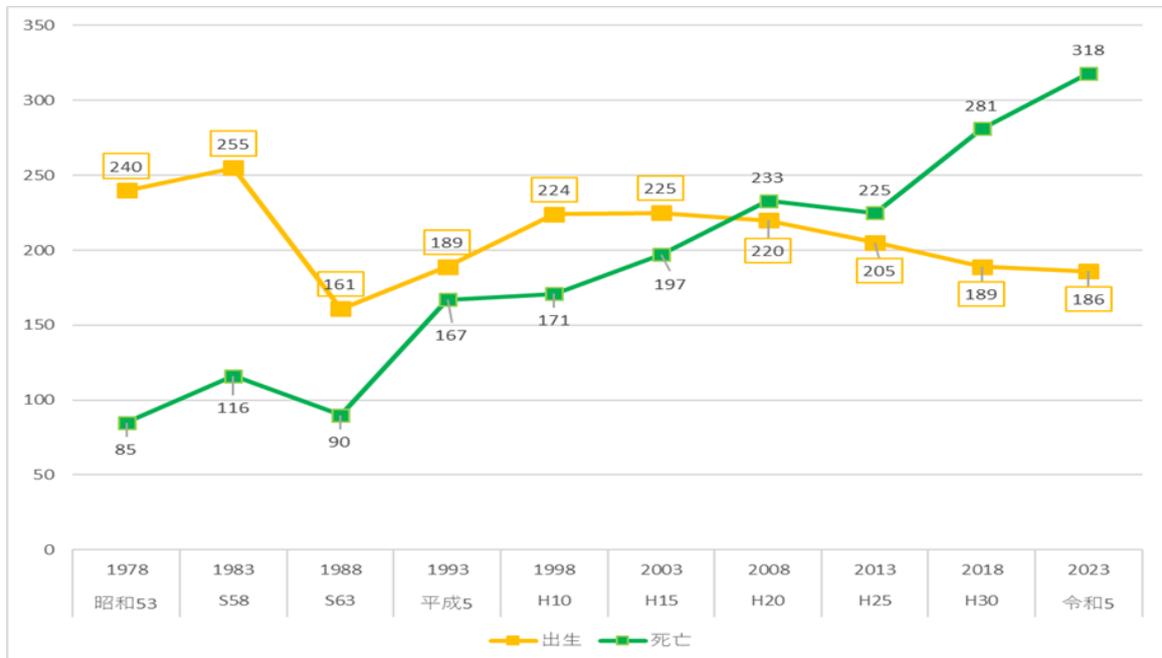
(6) 自然増減・社会増減の推移

①自然増減（出生・死亡）の推移

当町の自然増減は、平成 15(2003)年までは出生者数が死亡者数を上回っていましたが、平成 20(2008)年以降は死亡者数が出生者数を上回り、その差が年々大きくなっています。

図表2 出生・死亡数の推移

(単位：人)

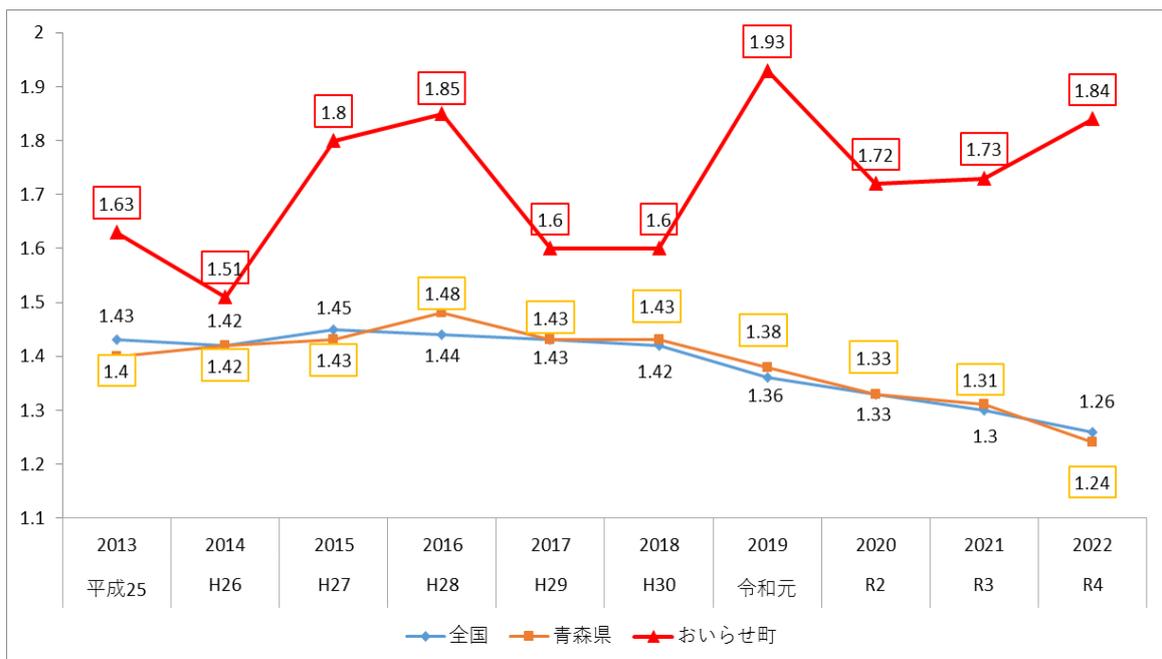


資料：青森県の推計人口 統計表（青い森オープンデータカタログ）

②期間合計特殊出生率の推移

当町の期間合計特殊出生率は、全国及び青森県と比べて高い数値で推移しています。

図表3 期間合計特殊出生率の推移

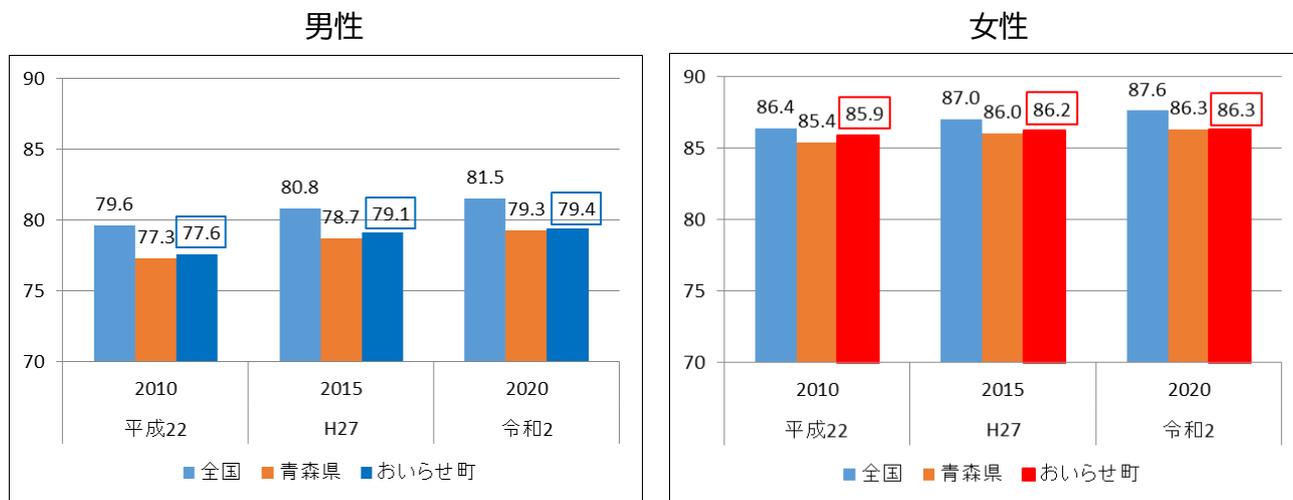


資料：政策推進課

③平均寿命の推移

当町の平均寿命は、令和2(2020)年時点で男性79.4年、女性86.3年となっており、青森県平均とほぼ同水準ですが、全国平均よりは低い値となっています。当町の平均寿命の男女の格差は、令和2(2020)年時点で6.9歳となっています。

図表4 男女別平均寿命の推移 (単位：歳)



資料：市区町村別生命表

④選択死因の死亡率

青森県と当町を選択死因の上位5位の死亡率を比較すると、どちらも「悪性新生物」が第1位となりました。

図表5 上位選択死因の死亡率 (令和4年)

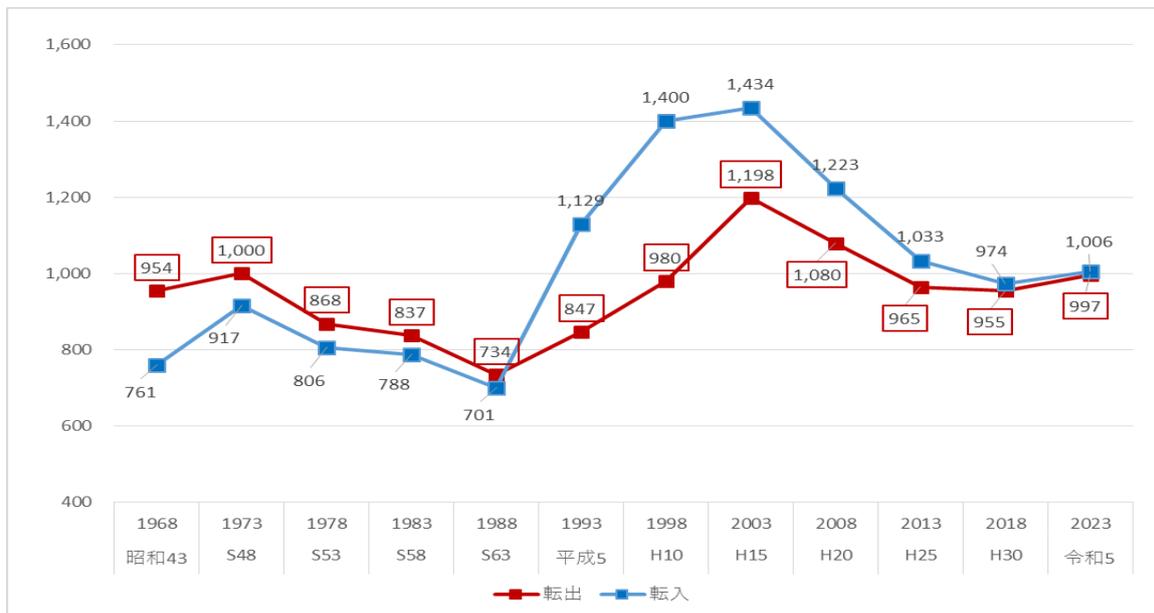
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
青森県	死因	悪性新生物	心疾患 (高血圧性を除く)	老衰	脳血管疾患	肺炎
	死亡率	421.6	246.7	185.5	124.0	98.0
おいらせ町	死因	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患 (高血圧性を除く)	肺炎	老衰
	死亡率	255.6	148.4	127.8	94.8	45.3

資料：青森県保健統計年報 ※死亡率は、人口10万対である。

⑤社会増減（転出・転入）の推移

当町の社会増減は、平成 5(1993)年に転入者数が転出者数を上回りましたが、令和 5(2023)年にはほぼ差がなくなりました。

図表6 転出者・転入者数の推移 (単位：人)

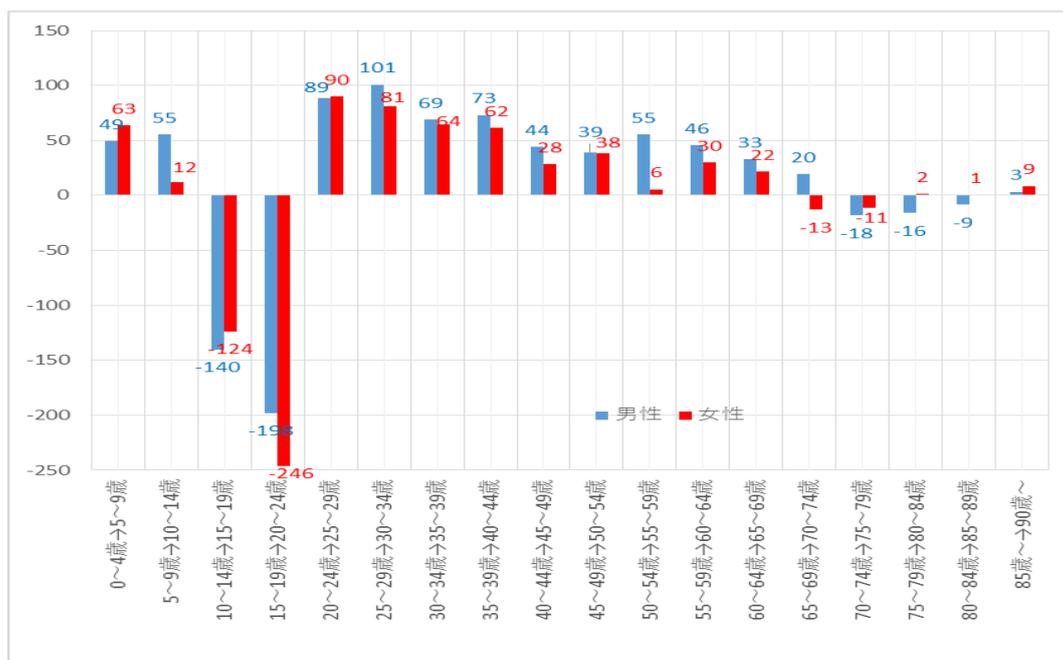


資料：青森県の推計人口 統計表（青い森オープンデータカタログ）

⑥性別・年齢階級別人口移動の状況

当町では、男女ともに、10～14歳から15～19歳、15～19歳から20～24歳になるときに大幅な転出超過となっており、高校・大学等への進学、就職等に伴う転出と考えられます。またその後は、60～64歳から65～69歳になるときまでは転入超過となっています。

図表7 性別・年齢階級別の総移動数の推移 (単位：人)



※総移動数・・・転入者と転出者の差。総移動数がプラスのときは転入超過、マイナスのときは転出超過となります。

資料：青森県の推計人口 統計表（青い森オープンデータカタログ）

(7) 人口の目標値

おいらせ町人口ビジョン(令和7年改訂版)による町の目標値は次のとおりとなります。
この目標値の達成を目指した施策に取り組んでいきます。

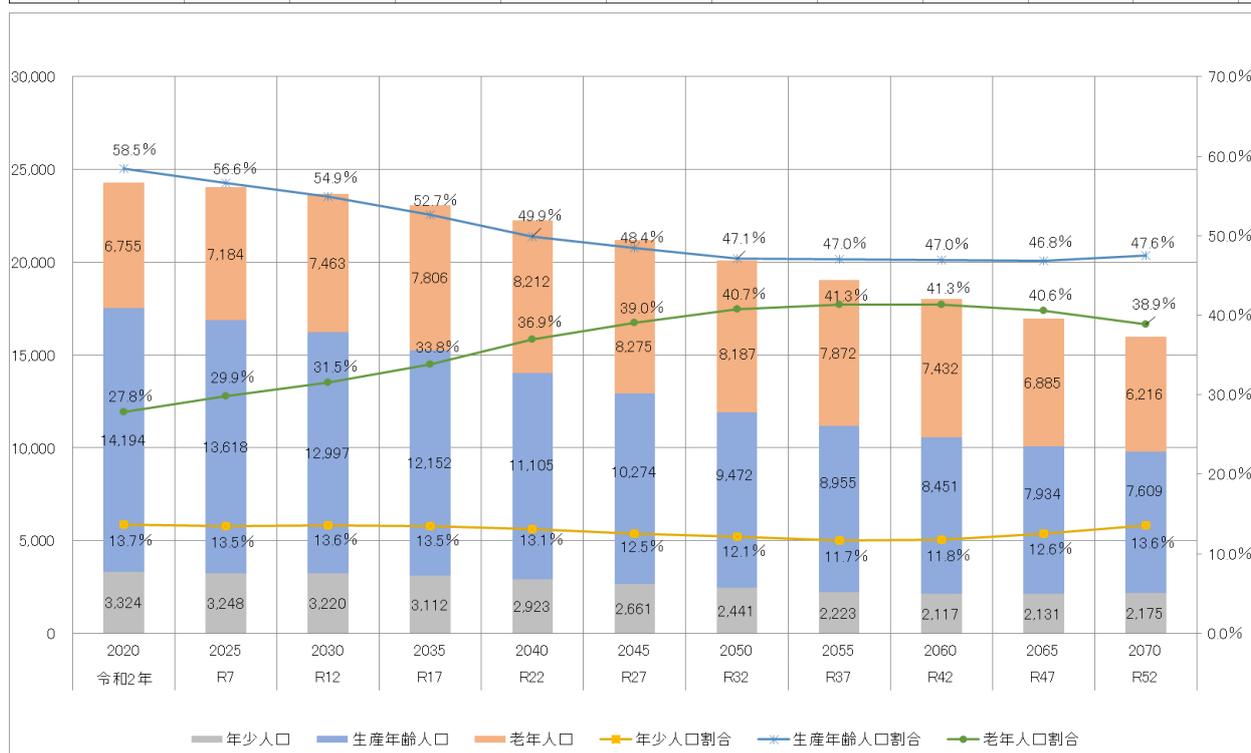
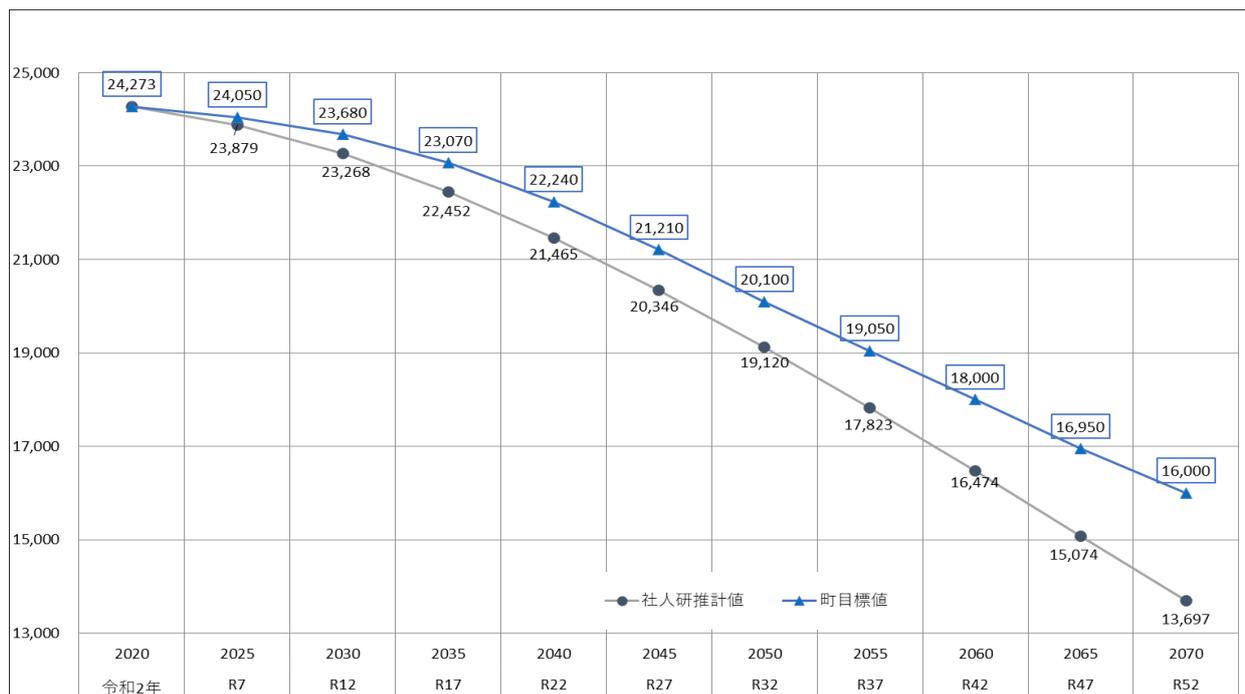
《おいらせ町が目指す目標値》

目標人口：令和32(2050)年 20,100人

- ・ 合計特殊出生率を令和12(2030)年までに人口置換水準(2.1)までに上昇させ、その後継続するものとします。
- ・ 令和2(2020)年を基準年とした社人研による将来人口推計(コーホート要因法)の将来の生残率、純移動率、子ども女性比及び0-4歳性比の各指標を利用したものとします。

図表8 おいらせ町が目指す目標値

(単位：人)



(8) 第3期町総合戦略の基本的な考え方

①第2期町総合戦略の検証結果を踏まえる

第2期町総合戦略【令和2(2020)年～令和6(2024)年】では、人口減少克服と地方創生推進のため、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり」「新しいひとの流れによる交流の促進」「地域産業の育成と活性化の推進」「安心な暮らしを支える機能の維持」の4つの基本目標を設定し、施策に取り組んできました。各施策の指標(数値目標、KPI)の達成状況を調査したところ、達成度が高、中の指標の割合が69.0%となりました。

個々の施策の達成状況については、「放課後児童クラブ待機児童数」「町移住ポータルサイトのアクセス数」等、目標が達成できた取組がある一方で、「年間観光入込客数」等の新型コロナウイルス感染症の影響により事業が出来ず、達成が困難な取組もありました。

この結果を踏まえ、4つの基本目標に関連した施策の見直しやデジタル技術の導入等を検討し、第3期町総合戦略を策定します。

図表9 第2期町総合戦略内の各指標の達成度

達成度	項目・割合	項目数(29項目中) ※数値目標含む	割合
達成度「高」		13指標	44.8%
達成度「中」		7指標	24.1%
達成度「低」		9指標	31.0%

達成度「高」、「中」 ⇒ 69.0%

※小数点以下2位を四捨五入して算出しているため、合計値が100%を上下しています。

【達成度の考え方】

現状値(R5の数値)と基準値(H30の数値)と目標値を比較し、その達成度合いを「高」「中」「低」で示しています。

「高」は「現状値が目標値を上回っている」状況です。

➡現状値>目標値…達成「高」

「中」は「現状値が目標値を上回ってはいないが、基準値を上回っている」状況です。

➡現状値>基準値…達成「中」

「低」は「現状値が目標値も基準値も下回っている」状況です。

➡基準値>現状値…達成「低」

※指標によっては基準、目標となる年度が異なる場合があります。

②国や青森県の総合戦略を勘案する

市町村が策定する地方版総合戦略は、国や都道府県の総合戦略を勘案するよう努めることとされています。国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」や青森県の「あおり創生総合戦略」を勘案し、町の地域ビジョン（目指すべき理想像）、基本目標、具体的な施策及び事業を検討します。また、基本目標ごとに成果を測る数値目標、具体的な施策ごとに成果を測る重要業績評価指標（KPI）を設定します。

●国のデジタル田園都市国家構想総合戦略における施策の方向

国は、令和4年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、デジタルの力を活用した地方創生を目的とする「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しました。施策の方向は次のとおりとなります。

（1）デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上

- ①地方に仕事をつくる
- ②人の流れをつくる
- ③結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④魅力的な地域をつくる

（2）デジタル実装の基礎条件整備

- ①デジタルの基盤整備
- ②デジタル人材の育成・確保
- ③誰一人取り残されないための取組

●青森県の「あおり創生総合戦略」の概要

（1）地域ビジョン

「若者が、未来を自由に描き、実現できる社会」

（2）政策分野

一人でも多くの若者の県内定着・還流、出生数の増加、死亡数の減少に向けて、社会減、自然減対策を推進するとともに、人口減少や人口構造の変化に対応していくため、3つの政策分野を設定した。

- ①所得向上と経済成長につながる魅力ある多様なしごとづくり
- ②こどもの健やかな成長、県民一人ひとりの健康づくり
- ③持続可能な地域づくり

③町の特性を活かす

青森県の東南部に位置する当町は、行政面積は71.96 km²と小さいながらも、県内で最も人口の多い町です。八戸市・三沢市・十和田市に囲まれ、高速道路のインターチェンジや東北新幹線八戸駅・八戸港・三沢空港など陸・海・空の交通網の結節点として地理的に恵まれています。また、夏には偏東風（ヤマセ）と呼ばれる太平洋からの冷たい風が吹き、冬には気温は低いものの青森県内で雪が少ないため、1年を通して過ごしやすい気候にあります。そのため、人口密度が高く、県内でもまれな人口を維持している町でもあります。引き続き、町の特性を活かした戦略とします。

④町総合計画と連動して進める

第2期町総合戦略に引き続き、町の最上位計画である第2次おいらせ町総合計画の重点戦略と連動・整合する戦略とします。町総合計画の重点戦略に掲げる取り組みを中心に登載します。

⑤SDGsの理念を踏まえる

当町の町総合計画では、計画内の施策とSDGsを一体的に推進しているため、第3期町総合戦略においてもその理念を十分に踏まえ、戦略内の施策と関連付けて推進します。

図表10 SDGsの17のゴール



(9) 効果検証の実施（PDCAサイクル）

計画の策定（Plan）、推進（Do）、点検・評価（Check）、改善（Action）のPDCAサイクルに基づき継続的に内容を改善しながら次の展開へと進めます。また、施策や事業の効果・検証については、内部評価に加え外部評価を実施します。

Ⅱ. 各論

1. 地域ビジョンと目標

第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画では、町の将来像を「子どものびのび 大人いきいき ともにつくるおいらせ町」と定めています。町総合計画と整合・連動して推進するため、町総合戦略の地域ビジョンも「子どものびのび 大人いきいき ともにつくるおいらせ町」とし、町総合戦略の横断的目標として「魅力ある職場づくりと子育て環境を充実させ、移住・定住を促進する」と設定します。

《地域ビジョン》

「子どものびのび 大人いきいき ともにつくるおいらせ町」

《横断的目標》

「魅力ある職場づくりと子育て環境を充実させ、移住・定住を促進する」

2. 基本目標と人口ビジョンの基本的視点

まち・ひと・しごと創生の推進を図るため、おいらせ町人口ビジョンにおいて示された基本的視点を踏まえ、次の4つの基本目標に引き続き取り組みます。また、国の総合戦略を勘案し、各基本目標の達成のため、デジタル技術を活用します。

町総合戦略の基本目標	町人口ビジョンに示された基本的視点
基本目標① 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり」	基本的視点① 「結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる」 次世代を担う若い世代が希望をもち、結婚・出産・子育てできる環境の実現に取り組みます。 ➡ 自然増、社会減に向けた取組
基本目標② 「新しいひとの流れの創出・拡大」	基本的視点② 「新しいひとの流れをつくる」 町の資源を活かして新しいひとの流れをつくるとともに、地域課題の解決や将来的な地方移住に向けた裾野を拡大するため、「交流人口」や「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。 ➡ 社会増に向けた取組
基本目標③ 「地域産業の育成と働きやすい職場環境の整備」	基本的視点③ 「働きやすい職場環境をつくる」 U I J ターンの促進を図るため、魅力ある雇用の場づくりに取り組みます。また若い世代や高齢者がその能力を活かし、いきいきと活躍できる場を創出するなど、意欲や能力に応じた働き方ができる職場環境の整備に取り組みます。 ➡ 社会増、社会減に向けた取組
基本目標④ 「安心して住み続けることができる地域づくり」	基本的視点④ 「安心して暮らせる地域をつくる」 子どもから高齢者まで安心して、いきいきと生活できるコミュニティ活動が活発な地域づくりを促進するとともに、効率的・効果的で持続可能な社会を実現します。 ➡ 緩やかな自然減へ向けた取組



デジタル技術を活用しながら、各目標の取組を一層強化します。

3. 基本目標の方向と施策

(1) 基本目標① 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

基本的方向

- 結婚・妊娠・出産・子育てに安心して向き合っていけるよう、切れ目のない一貫した支援の充実に取り組みます。
- 男女共同参画意識の醸成を通じたワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。
- 出会いの場の提供や地域ぐるみで子育てしやすい環境を整えます。

数値目標

指標	現状値（令和5年）	目標値（令和11年）
期間合計特殊出生率	1.73	2.1
出生数※	186人	増加

※青森県の推計人口 統計表（青い森オープンデータカタログ）より

【基本目標①で達成できるSDGsのゴール】



施策（①-ア） 出会い・結婚・出産の支援

出会い・結婚に希望と喜びを持てる社会的機運を醸成し、地域や職域を超えた支援活動を推進します。

【主な取組】

- ・若者の交流を目的とした社会教育事業の創出（町総合計画 3-2-2 関連）
- ・関係機関と連携した出会いの場の提供（町総合戦略独自）
- ・婚活サポート事業の推進（町総合戦略独自）
- ・デジタル技術を活用した結婚支援（町総合戦略独自）
- ・子どもを望む世帯への支援（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和5年）	目標値（令和11年）
婚姻率	3.1%（令和4年）	4.2%
婚姻数	76件（令和4年）	増加

施策（①-イ） 子育て支援の充実

子どもが心身ともに健やかに成長できるように、各種サービスの充実を図り、地域全体で子育てや子どもの見守りができる環境づくりに取り組みます。

【主な取組】

- ・ 特定教育・保育施設(幼稚園・保育園等)と学童保育の充実（町総合計画 2-4-1 関連）
- ・ 保育料の軽減や医療費助成などの子育て世帯への経済的支援（町総合計画 2-4-2 関連）
- ・ 子育て関連相談窓口の一本化による切れ目のない支援（町総合計画 2-4-3 関連）
- ・ 安心して学習できる教育環境の確保（町総合計画3-1-2関連、3-1-7関連）
- ・ 文化活動、スポーツ活動に取り組む子どもへの支援（町総合計画 3-2-1、3-5-3 関連）
- ・ 男女がともに活躍できる環境の推進（町総合計画1-3-3関連）
- ・ デジタル技術を活用した子育て支援（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和 5 年）	目標値（令和 11 年）
子育て支援サービスへの満足度	83.1%（令和 4 年）	増加
特定教育・保育施設(幼稚園・保育園等)待機児童数	0 人	0 人
放課後児童クラブ待機児童数	0 人	0 人

（2）基本目標② 新しいひとの流れの創出・拡大

基本的方向

- 町への移住希望者に対し、当町の雇用・就労、生活、居住などの情報を一元的に提供できる体制を整備します。
- 地方生活を実際に体験する等、当町での暮らしを思い描きやすい環境を整えます。
- 町の魅力を発信し、交流人口や関係人口の増加に取り組みます。

数値目標

指標	現状値（令和 5 年）	目標値（令和 11 年）
社会増減	9 人	維持

【基本目標②で達成できるSDGsのゴール】



施策（②-ア） 移住・定住に向けた環境整備

移住や定住を希望する人が求める情報の発信を行い、当町への移住・定住を促進し、地域の活力を高めます。

【主な取組】

- ・ 空き家の情報収集と情報発信による有効活用の実施（町総合計画 4-5-2 関連）
- ・ 移住希望者へワンストップ対応ができる体制の強化（町総合計画 4-5-3 関連）
- ・ U I J ターン希望者の支援（町総合計画 4-5-3、5-6-1 関連）
- ・ 空き家の予防・除却等への支援（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和 5 年）	目標値（令和 11 年）
空き家バンクを活用した世帯数	4 世帯/年	10 世帯/年

施策（②-イ） 新たなひとの流れを作る魅力の創出と情報発信

観光・交流、移住等情報などの情報ニーズを捉え魅力の創出と効果的な情報発信を行い、当町に関わる新たなひとの流れを作ります。

【主な取組】

- ・ 観光・交流、移住等情報の戦略的な発信の実施（町総合計画 7-2-2 関連）
- ・ ツーリズムなど観光事業の主体的な活動の支援（町総合計画 5-5-2 関連）
- ・ 観光における広域連携の推進（町総合計画 5-5-3 関連）
- ・ 地域おこし協力隊の受入（町総合戦略独自）
- ・ 官民連携による交流拠点等の創出（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和 5 年）	目標値（令和 11 年）
町移住ポータルサイトのアクセス件数	21,497 件/年	増加
関係人口（ふるさと納税者、町LINE 登録者等）	2,042 人	増加
年間観光客入込数	517,620 人/年	787,500 人

(3) 基本目標③ 地域産業の育成と働きやすい職場環境の整備

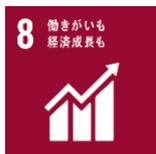
基本的方向

- 若い世代や大都市圏に流出した人材が、地域産業に魅力と希望を持って就職・定着できるように、町内の企業等や周辺の地域と連携をとりながら、地域産業の育成強化と活性化を図ります。
- 雇用の創出と人材の育成・確保に取り組みます。
- 少子高齢化の影響により、生産年齢人口(15～64歳)が減少していくため、働きたい人が働ける職場環境づくりを支援します。
- デジタル技術を活用した新たな働き方や職場環境の整備に取り組みます。

数値目標

指標	現状値（令和5年）	目標値（令和11年）
製造品出荷額等	40,600 百万円/年	増加
農業産出額	6,630 百万円/年(令和4年)	増加
漁獲金額	175 百万円/年	維持

【基本目標③で達成できるSDGsのゴール】



施策（③-ア） 地域産業の活性化と雇用の創出

地域産業に魅力と希望を持って就職・定着できるよう、デジタル技術の活用や関係者の連携強化により産業の育成と活性化を行います。また、住民が安心して働くことができるよう、企業と連携しながら雇用の創出と雇用環境の充実を図ります。

【主な取り組み】

- ・スマート農業や6次産業化による農業の振興（町総合計画 5-1-1 関連）
- ・後継者対策と新規就農者支援（町総合計画 5-1-3 関連）
- ・漁業従事者の育成と確保（町総合計画 5-2-1 関連）
- ・漁業経営の安定化（町総合計画 5-2-1 関連）
- ・広域的な事業所連携の促進（町総合計画 5-4-3 関連）
- ・地元就職の促進（町総合計画 5-6-1 関連）
- ・働きたい人が意欲的に働ける環境整備（町総合計画 5-6-2 関連）
- ・起業家の育成や地域の担い手となる組織の創業支援（町総合計画 5-6-3 関連）
- ・地域の強みを活かしたブランドの確立（町総合戦略独自）
- ・地域中核企業の支援（町総合戦略独自）
- ・デジタル技術を活用した働き方の支援（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和5年）	目標値（令和11年）
認定農業者数	144人	増加
新規就農者数	延べ4人 (令和元年～令和5年)	延べ3人
漁業従事者数	35人	維持
八戸都市圏ジョブ市場登録事業者数	13件	35件

施策（③-イ） 未来を担う人材の育成と確保

住民が安心して働くことができるよう、企業と連携しながら雇用環境の充実を図るとともに、郷土への誇りや愛着を持ち将来の町を支える人材の育成と確保に取り組めます。

【主な取り組み】

- ・地域の高等学校の魅力向上（町総合計画 3-2-1 関連）
- ・部活動の地域移行に伴う体制整備と指導者の確保（町総合計画 3-5-3）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和5年）	目標値（令和11年）
青森県立百石高等学校 普通科出願倍率	0.95倍	1.00倍以上
青森県立百石高等学校 食物調理科出願倍率	0.80倍	1.00倍以上

(4) 基本目標④ 安心して住み続けることができる地域づくり

基本的方向

- 今後は人口減少により、既存市街地で住居の低密度化が進み、医療・福祉・商業等の生活関連サービス機能の維持が困難になることが懸念されています。そのため、良好な都市環境の形成と公共交通網の再構築により、高齢者や子育て世代にとって、健康で安心して暮らせる快適な生活環境の実現を図ります。
- 子どもから高齢者まで、地域の人が共に支え合い、絆を感じながら、誇りを持って暮らせる「地域共生社会」の体制づくりに取り組みます。
- 当町は市に囲まれており、近隣市町村の職場や医療機関等を利用している町民もいます。近隣市町村の発展が当町の活性化にもつながるため、近隣市町村との連携事業を積極的に行います。
- 年齢を重ねても、働きたい人が働けるような健康づくりを推進します。
- 環境に配慮し、自然と地域が共生する持続可能なまちづくりを目指すため、資源循環型社会の形成や脱炭素社会づくりの推進に取り組みます。
- 誰一人デジタル社会に取り残されないよう、デジタル技術を学べる場づくり等に取り組みます。

数値目標

指標	現状値（令和5年）	目標値（令和11年）
町内会加入率	66.7%	増加
健康寿命（男）	71.73歳（令和元年）	延伸
健康寿命（女）	76.05歳（令和元年）	延伸
要介護認定率	13.0%	維持
町に長く住み続けられる魅力があると思う割合	75.2%（令和4年）	増加

健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく、生活できる期間のこと。

【基本目標④で達成できるSDGsのゴール】



施策（④-ア） 地域共生社会の体制づくり

地域で暮らす人が共に支え合い、絆を感じながら誇りを持って、元気に生活できる体制づくりに取り組みます。

【主な取組】

- ・共に支え合う地域づくりの推進（町総合計画 2-3-1 関連）
- ・地域包括ケアシステムの更なる充実と連携体制の強化（町総合計画 2-6-3 関連）
- ・地域福祉を担う人材育成（町総合計画 2-3-2 関連）
- ・健康長寿の取組の推進（町総合計画 2-1-1～2-1-4 関連、3-5-2 関連）
- ・デジタル技術を学べる場の創出（町総合戦略独自）
- ・医療、介護、福祉等へのデジタル技術の活用（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和 5 年）	目標値（令和 11 年）
地域福祉活動に参加している割合	15.3%（令和 4 年）	30.0%
特定健康診査受診率	39.2%	60.0%
介護予防事業参加者数	319 人/年	350 人/年

施策（④-イ） 快適な生活環境の実現

住民が住み続けたいと思えるまちをつくるため、安心して生活を送ることのできる環境の整備に取り組みます。

【主な取組】

- ・運行状況のオープンデータ化等、デジタル技術も活用した公共交通の利便性向上と最適化（町総合計画 4-6-2 関連）
- ・自主防災・防犯組織の充実（町総合計画 4-1-1、4-2-1 関連）
- ・町消防団や関係機関との連携による消防力の向上（町総合計画 4-1-2 関連）
- ・公共施設の利便性向上（町総合計画 3-2-3、3-5-4、7-1-4 関連）
- ・新エネルギー資源の活用（町総合計画 4-7-2 関連）
- ・資源循環型社会、脱炭素社会づくりの形成（町総合戦略独自）
- ・デジタル技術を活用した住みやすいまちづくりの推進（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和 5 年）	目標値（令和 11 年）
犯罪発生件数	89 件/年	減少
町内交通事故件数	47 件/年	減少
自主防災組織率	83.7%	増加
自主防犯組織率	35.7%	増加
おいらバス、町民バスの利用者数	42,311 人（令和 4 年）	増加

施策（④-ウ） 広域行政の推進

近隣市町村や他自治体と連携協力体制のもと、広域的行政課題に取り組みます。

【主な取組】

- ・市町村間の連携・広域行政事業の推進（町総合計画 7-3-1 関連）
- ・デジタル技術を活用した連携事業の推進（町総合戦略独自）

【重要業績評価指標（KPI）】

指標	現状値（令和 5 年）	目標値（令和 11 年）
八戸圏域連携中枢都市圏の連携する事業の達成率	79.7%	増加

1. 第2期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略指標(KPI)の達成度

第2期おいらせ町総合戦略では、29の数値目標・重要業績評価指標（KPI）を設定しており、毎年達成度を確認・検証しています。各施策の指標の達成状況を調査したところ、達成度が「高」、「中」の指標の割合が69.0%となりました。

個々の施策の達成状況については、「放課後児童クラブ待機児童数」「町移住ポータルサイトのアクセス数」等、目標が達成できた取組がある一方で、「年間観光入込客数」等の新型コロナウイルス感染症の影響により事業が出来ず、達成が困難な取組もありました。

図表11 第2期町総合戦略内の各指標の達成度

達成度	項目数 (29 項目中) ※数値目標含む	割合
達成度「高」	13 指標	44.8%
達成度「中」	7 指標	24.1%
達成度「低」	9 指標	31.0%

達成度「高」、「中」 ⇒ 69.0%

※小数点以下2位を四捨五入して算出しているため、合計値が100%を上下しています。

重要業績評価指標（KPI）の「達成度」について

【達成度の考え方】

現状値と基準値と目標値を比較し、達成度合いを「高」「中」「低」で示しています。

「高」は「現状値が目標値を上回っている」状況です。

「中」は「現状値が目標値を上回ってはいないが、基準値を上回っている」状況です。

「低」は「現状値が目標値も基準値も下回っている」状況です。

現状値 (R5の数值) 基準値 (H30の数值) 目標値 (戦略策定時に設定した数值)

※指標によっては基準、目標となる年度が異なる場合があります。

(ア)現状値 > 目標値…高 (イ)現状値 > 基準値…中 (ウ)基準値 > 現状値…低

第2期町総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) の評価結果

基本目標① 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

	重要業績評価指標 (KPI)	KPI算定方法	基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	達成度	担当課
基本目標①の数値目標	期間合計特殊出生率	青森県保健統計年報等	平成30年度 1.6	1.93	1.72	1.73	1.84	1.73	1.9	中	政策推進課
施策①-ア 子育て支援の充実	子育て支援全般への満足度	町民アンケート	平成30年度 82.8%	85.5%	90.4%	89.4%	83.1%	89.7%	88%	高	保健こども課
	保育待機児童数	担当課調べ	平成30年度 0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	高	保健こども課
	放課後児童クラブ待機児童数	担当課調べ	平成30年度 0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	高	保健こども課
施策①-イ 出会い・結婚の支援	婚姻率	青森県保健統計年報	平成29年度 4.1%	4.4%	5%	3.4%	4.1%	3.1%	4.2%	低	政策推進課

基本目標② 新しいひとの流れによる交流の促進

	重要業績評価指標 (KPI)	KPI算定方法	基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	達成度	担当課
基本目標②の数値目標	社会増減	青森県人口移動統計	平成30年度 19人/年	126人/年	134人/年	174人/年	-1人/年	9人/年	0人/年	高	政策推進課
施策②-ア 移住・定住に向けた環境整備	空き家バンクを活用した世帯数	担当課調べ	平成30年度 1世帯/年	3世帯/年	3世帯/年	1世帯/年	5世帯/年	4世帯/年	10世帯/年	中	政策推進課
施策②-イ 新たなひとの流れを作る魅力の創出と情報発信	町移住ポータルサイトのアクセス数	担当課調べ	平成30年度 10951件/年	13643件/年	15892件/年	15892件/年	17142件/年	21497件/年	12000件/年	高	政策推進課
	関係人口(合計)	担当課調べ	平成30年度 1360人/年	2123人/年	2069人/年	1892人/年	2009人/年	2042人/年	1560人/年	高	政策推進課
	▶関係人口(ふるさと住民票)	担当課調べ	平成30年度 0人(延べ)	-	-	-	-	0人(延べ)	100人(延べ)	-	
	▶関係人口(ふるさと納税)	担当課調べ	平成30年度 1204人/年	1973人/年	1921人/年	1681人/年	1443人/年	1305人/年	1304人/年	-	
	▶関係人口(東京おいらせ会)	担当課調べ	平成30年度 145人(延べ)	139人(延べ)	137人(延べ)	137人(延べ)	0人(延べ)	0人(延べ)	145人(延べ)	-	
	▶関係人口(ふるさと大使)	担当課調べ	平成30年度 11人(延べ)	11人(延べ)	11人(延べ)	11人(延べ)	11人(延べ)	0人(延べ)	11人(延べ)	-	
	▶関係人口(町LINE登録者)	担当課調べ	平成30年度 -	-	-	-	555人/年	737人/年	-	-	
年間観光入込客数	担当課調べ	平成30年度 724814人/年	684049人/年	471900人/年	569442人/年	579112人/年	517620人/年	787500人/年	低	商工観光課	

基本目標③ 地域産業の育成と活性化の推進

	重要業績評価指標 (KPI)	KPI算定方法	基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	達成度	担当課
基本目標③の数値目標	製造品出荷額	担当課調べ	平成29年度 37600百万円/年	44106百万円/年 平成30年度値	45831百万円/年 令和元年度値	47463百万円/年 令和2年度値	39680百万円/年 令和3年度値	40600百万円/年 令和4年度値	37600百万円/年	高	商工観光課
	農業産出額	市町村別農業産出額(推計)	平成29年度 7520百万円/年	8270百万円/年 平成30年度値	6290百万円/年 令和元年度値	8320百万円/年 令和2年度値	6650百万円/年 令和3年度値	6630百万円/年 令和4年度値	8270百万円/年	低	農林水産課
	漁獲金額	百石町漁協	平成30年度 366百万円/年	277百万円/年	203百万円/年	158百万円/年	159百万円/年	175百万円/年	382百万円/年	低	農林水産課
施策③-ア 地域産業の育成と活性化	認定農業者数	担当課調べ	平成30年度 172人(延べ)	172人(延べ)	172人(延べ)	146人(延べ)	148人(延べ)	144人(延べ)	193人(延べ)	低	農林水産課
	八戸圏域ジョブ市場利用事業者数	担当課調べ	平成30年度 27件/年	23件/年	22件/年	31件/年	12件/年	13件/年	15件/年	低	商工観光課
施策③-イ 雇用の創出と未来を担う人材の育成と確保	新規就農者数	担当課調べ	平成30年度 1人(延べ)	2人(延べ)	3人(延べ)	3人(延べ)	4人(延べ)	4人(延べ)	6人(延べ)	中	農林水産課
	新規漁業就労者数	担当課調べ	平成30年度 1人(延べ)	1人(延べ)	1人(延べ)	1人(延べ)	1人(延べ)	1人(延べ)	6人(延べ)	中	農林水産課
	青森県立百石高等学校普通科出願倍率	担当課調べ	平成30年度 0.94倍	1.19倍	1.03倍	0.89倍	0.94倍	0.95倍	1.00倍以上	中	政策推進課

基本目標④ 安心な暮らしを支える機能の維持

	重要業績評価指標 (KPI)	KPI算定式	基準値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標値	達成度	担当課	
基本目標④の数値目標	町内会加入率	担当課調べ	平成30年度 68.7%	67.9%	67.2%	67.2%	66.9%	66.7%	増加	低	まちづくり防災課	
	健康寿命(男)	担当課調べ(第2次健康増進計画)	平成28年度 71.64歳	-	-	-	71.73歳 令和元年度値	71.73歳	延伸	高	保健こども課	
	健康寿命(女)	担当課調べ(第2次健康増進計画)	平成28年度 75.14歳	-	-	-	76.05歳 令和元年度値	76.05歳	延伸	高	保健こども課	
	要介護認定率	担当課調べ	平成29年度 14.7%	13.6%	13.8%	13.0%	13.1%	13.0%	16%	高	介護福祉課	
施策④-ア 地域共生社会の体制づくり	地域福祉活動に参加している割合	町民アンケート	平成30年度 13%	13.8%	13.8%	13.6%	15.3%	13.4%	30%	中	介護福祉課	
	特定健康診査受診率	担当課調べ	平成30年度 43.5%	42.1%	34.4%	39.4%	40.2%	39.2%	60%	低	保健こども課(目標設定)、町民課(指標)	
	介護予防事業参加者	担当課調べ	平成30年度 245人/年	373人/年	277人/年	255人/年	301人/年	319人/年	370人/年	中	介護福祉課	
施策④-イ 快適な生活環境の実現	犯罪発生件数	担当課調べ	平成30年度 68件/年	75件/年	83件/年	41件/年	44件/年	89件/年	80件/年	減少	低	まちづくり防災課
	町内交通事故件数	担当課調べ	平成30年度 85件/年	64件/年	56件/年	50件/年	63件/年	47件/年	減少	高	まちづくり防災課	
	自主防災組織率	担当課調べ	平成30年度 83.3%	83.6%	83.6%	83.9%	83.8%	83.7%	増加	高	まちづくり防災課	
	自主防犯組織率	担当課調べ	平成30年度 35.4%	35.4%	35.4%	35.6%	35.6%	35.7%	増加	高	まちづくり防災課	



青森県おいらせ町政策推進課

〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2

電話 0178-56-2111 FAX 0178-56-4364

URL : <https://www.town.oirase.aomori.jp>